

アムステルダム大学（オランダ）・ジョージア州立大学（アメリカ）・コブレンツ教育大学（ドイツ）

によって Piramide（ピラミード）の言語獲得能力が検証されました。

養護と教育が一体化されたオランダ生まれの 幼児教育法 Piramide『ピラミード』（旧名ピラミッド・メソッド）

土曜連続 基礎講座 全4回



主催：Cito（旧オランダ王立教育評価機構）公認
日本ピラミードセンター（NPO法人国際臨床保育研究所）

講座の主なる趣旨：～小学校に行くまでに身につける基礎的な認知概念～

ピラミード（旧名ピラミッド・メソッド）は、2003年6月大阪の地に、ピラミード開発者カルク博士を招いて、はじめての講義が行なわれました。カルク博士が日本に持ち込んだ幼児教育理論は、ある意味で日本的幼児教育（保育）の開国だといわれています。その意味は、情緒的に子どもの感情理解を強調してきた日本的保育に対して、西欧的な論理で固められた四つの理論を展開するピラミードは、見事に保育を科学として成り立たせています。

そして、ようやく10年を経過して、日本ピラミードセンターの設立にこぎつけました。日本ピラミードセンター設立を記念して、日本における唯一のピラミード（ピラミッド・メソッド）講義資格者 辻井 正が、これからピラミードを学びたい先生方、或いはピラミードの基礎理論を構築する四つの理論を学びたい先生方向けに、専門性（科学的）のある講義を展開します。



ジョージア州立大学教育学部と
コブレンツ教育大学のレポート

講師：辻井 正（つじい ただし） 略歴

辻井 正 ブログ



・関西学院大学商学部卒。再び文学部大学院修士課程終了後、旧西ドイツの障害者施設「ベーター」にて看護助手として勤務し、ケルン大学（乳児の運動神経ポイタコース）にて研修を受け帰国する。帰国後、日本ではじめてのおもちゃライブラリーを大阪に設立すると共に、NHK教育テレビのレポーターとして、「流行の中の子どもたち」「十代の性はゆれている」「現代おもちゃ事情」「今、幼児教育を問う」等の取材で活躍。大阪教育大学、神戸女学院大学非常勤講師を経る。

- ・1999年オランダのピラミッドメソッドの導入に努め、ピラミッドメソッド教師資格授与者としてC i t o（シト）「旧オランダ王立教育評価機構」より公認される。
- ・2000年大阪府社会教育委員・2000年大阪府教育功労賞受賞
- ・2001年 博士号修得 Doctor of Sociology 『Modern Society and Children』
- ・2008年 神戸こども総合専門学院学院長に就任



現在は、臨床の場として、アサヒベビー相談（朝日新聞社厚生文化事業団）の発達障がい児のカウンセラーを務める。現職はNPO法人国際臨床保育研究所所長。日本ピラミード（ピラミッド・メソッド）センター センター長

講座シラバス (各回講座内容) 14:00~17:00 (コーヒー休憩含む)

| 日程 | 内 容 | 受講 |
|-----------------|--|----|
| 第1回 9/20(土) | ピラミードの基礎：一つ目の理論「保育者と子どもの愛着形成」 母親が子どもを育てるべきだという社会的な規範から、母親以外のもう一人の養育者としての保育者の役割性を、新しい保育概念「アロマザリング」という、保育者と子どもの二者関係で成り立つ保育の本質を語ります。 | |
| 第2回 10/18(土) | ピラミードの基礎：二つ目の理論「子どもに安心感を与える保育環境」 保育環境とは、子どもにとって客観的（物理的）な空間ではなくて、子どもが自分の空想や想像を現実化させる場所です。保育環境の作り方をドイツやオランダの保育者が受講する同じ方法のワークショップから学んでいただきます。多くの先生方が興味を持って参加されています。 | |
| 第3回 11/22(土) | ピラミードの基礎：三つの理論「自律を身につける子どもに育てる」 伝統的な自立を求める子育てから、保育者（養育者）の支援で子ども自身が獲得する 自律性 を保育活動との関係で講義します。自分の人生は自分で自由に出来ますが、自分で選択し決定しなければいけない 自律性 が必要です。 | |
| 第4回 12/6(土) | ピラミードの基礎：四つ目の理論「プロジェクト保育」 小学校に行くと、子どもたちは教科学習（国語・算数等）の土俵の上に乗ります。そして学習の基礎を構成する概念や系統性を理解することなく、暗記することで教室に座っている子どもが増えました。保育園で4歳、5歳児が身につけなければいけない基礎的な言語・数・コミュニケーションを体験的に指導する保育方法論の実践を講義します。 | |

◆費用：1回5000円（事前に全4回お申し込みの方は18000円で受講していただけます。）

例：「第2回と第3回だけ受けたい」など

◆場所：NPO法人国際臨床保育研究所（〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-4-11 キムラビル5F）

◆TEL 06-6773-3348 FAX 06-6773-3008 MAIL info@kiccc.or.jp

お申し込みは **06-6773-3008** へ FAX をお願いいたします

ふりがな

受講者名： _____ ご所属： _____

ご連絡先：〒 _____

TEL: _____ FAX: _____

▽お申し込みいただきました方には後日、当研究所までのアクセスマップをお送りいたします。

▽講座費用は、毎回研究所へお越しになった際にお支払いいただきますよう宜しくお願いいたします。



NPO法人 国際臨床保育研究所
Kid's International Clinical Childcare Center

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-4-11 KIMURAビル5階
電話：06-6773-3348 FAX：06-6773-3008
e-mail：info@kiccc.jp HP：www.kiccc.jp